庄内総合支庁
開設 50周年 を迎えました

昭和44年4月1日、田川地方事務所と飽海地方事務所を統合し、県内唯一の総合出先機関として庄内支庁が設置され、今年50周年を迎えました。

昭和44年9月に設立した庄内開発協議会との共催で、10月15日（火）、庄内総合支庁開設50周年記念式典などが行われました。

記　念　式　典

はじめに、主催者を代表して吉村知事より、共催者代表として庄内開発協議会会長、皆川鶴岡市長よりあいさつがありました。

来賓の方々からご祝辞をいただいた後、沼澤庄内総合支庁より「庄内総合支庁50年のあゆみ」として、昭和44年の開庁から50年間の庄内地域、山形県のできごとを振り返りました。酒田大火からの復興、庄内空港の開港など、さまざまな出来事がありました。

作文コンクール表彰式

50周年記念事業として、「ふるさと庄内の未来とわたし」というテーマで作文コンクールを実施し、応募総数41点の中から選ばれた3名の表彰式が行われました。

受賞者（前列）左から：中西清らさん、齋藤叶瑚さん、岡野未來さん

【最優秀賞（山形県知事賞）】
題　名　「私のふるさと、庄内のために」
受賞者　酒田市立浜田小学校6年
　　齋藤　叶瑚（さいとう　かこ）さん

【優秀賞（庄内開発協議会長賞）】
題　名　「わたしが地元でかなえたい夢」
受賞者　酒田市立第一中学校1年
　　中西　清ら（なかにし　ちゅら）さん

【優秀賞（庄内総合支庁長賞）】
題　名　「庄内の未来のために」
受賞者　酒田市立平田小学校6年
　　岡野　未來（おかの　みく）さん

記　念　植　樹

記念式典の後、中庭に会場を移して庄内地域の一層の発展を願い、吉村知事や作文コンクール受賞者らが3本の記念樹（ヤマボウシ）の植樹を行いました。

ヤマボウシの花

記　念　講　演

演題：「私の経験・故郷への想い」
講師：株式会社ブリヂストン　前 取締役　代表執行役COO
　　西 海　和 久　氏

講師の西海氏は、鶴岡市出身で鶴岡南高校、山形大学工学部を卒業、山形大学大学院工学研究科高分子化学専攻を修了後、株式会社ブリヂストンに入社されました。

新人時代の上司からの言葉を今も大切にしていて、局面でベストを尽くすようになったこと、管理職になり、「コミュニケーション（情報、課題・問題の共有化）・ボトムアップ（一人ひとりが**自分事**と捉える）・チームワーク（一旦決断したら4倍速で実行）」のサイクルのスピードアップと強化を推進することが重要なことなど、私たちが日々の生活、仕事をするうえでも大変参考になるお話を聞かせていただきました。

クリーンアップ

10月23日（水）7時30分から8時15分まで、庄内総合支庁周辺でごみ拾いや草取りなどのクリーンアップ活動を行いました。

職員86名が参加し、70袋を超えるゴミや雑草が集まりました。活動中、近所の方から「ありがどの～」と声もかけていただきました。短時間ではありますが、地域の皆さんに恩返しの気持ちをこめた活動でした。

パネル展

10月15日（火）から10月30日（水）まで、庄内総合支庁の50年を振り返るパネル展示を行いました。

会場には、パネルのほかに庄内支庁が開庁した昭和44年からの庄内地域の出来事をまとめた年表や平成28年に天皇・皇后（現在の上皇・上皇后）両陛下に御臨席いただき開催された「第36回全国豊かな海づくり大会」の様子をまとめたDVDも放映されました。